

算 数 通 信

テーマ：「たった 1 問で、みんなに理解させなければ
ならない問題もあります」

理解は少し難しいけど、指導しやすい内容があります。そういった内容は、一斉授業の中で、**つまずき易い子どもを中心とした問答授業**をしたらよいかと思います。つまずき易い子どもは、先生やほかの子の話を**聞くことを中心**とした授業の参加のしかたをしています。インプットはしていても、アウトプットはできていません。ペアやグループ活動の話し合いが活発な学級でも、聞くことを中心している子どもは、やはり**聞き手に回っていることが多い**と思われます。

理解は少し難しいけど、指導しやすい内容

5 年「⑮帯グラフと円グラフ」

- ① カレーライスとラーメンとあげパンをあわせると、全体のおよそどれだけになりますか。分数で答えましょう。(P84)

帯グラフ・円グラフの読み方を
理解する問題

考え方

$$\begin{aligned} \text{カレーライス} + \text{ラーメン} + \text{あげパン} &= 40 + 21 + 15 \\ &= 76 \end{aligned}$$

$$76\% \text{を } 80\% \text{とみて、} \quad \frac{80}{100} = \frac{4}{5} \quad \underline{\text{およそ } \frac{4}{5}}$$

- ② 伝記は、全体の何分の一ですか。(P91)

円グラフを使つての問題

考え方

$$\text{伝記は } 25\% \text{だから、} \quad \frac{25}{100} = \frac{1}{4} \quad \underline{\frac{1}{4}}$$

教科書には、この 2 問が載せてあります。しかも、P91 の問題は、「たしかめてみよう」の問題でまとめとしての役割をもつ問題です。だから、たった 1 問しか解いていない状況で、この問題は計算ドリルやテストに出てきます。「円グラフのよさ」を理解する問題だからだろうと思います。

P84 の授業では、ぜひつまずき易い子どもを中心において、ここで理解させたいです。